## 豊田通商株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合(理事長 内田通郎、以下「当組合」)は、このたび、豊田通商株式会社(以下「本法人」)が発行する第32回無担保普通社債(グリーンボンド)(以下「本債券」)への投資をいたしましたので、お知らせいたします(本債券発行日2023年6月15日)。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、再生可能エネルギーの製造・発電・送電に係る開発・建設・運営や、再生可能エネルギー由来の電力などを外部から購入する際の調達資金に充当される予定です。

また、本法人は本債券の発行にあたって、国際資本市場協会(ICMA)が定める「グリーンボンド原則 2021」ならびにローンマーケット協会(LMA)、アジア太平洋地域ローンマーケット協会(APLMA)及びローンシンジケーション・トレーディング協会(LSTA)が定める「グリーンローン原則 2021」に則り、「グリーンファイナンス・フレームワーク」を策定し、独立した調査機関であるサステイナリティクスより、適合性に関して「セカンドパーティ・オピニオン」を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以上